

協会20周年記念イベントを開催しました

財団法人国際国際交流協会設立20周年を記念して、記念式典及び記念講演会、記念文芸会を、11月17日に市内ホテルを会場に開催しました。

国際交流関係者や留学生など、記念式典と講演会は約75人、交流会は約90人が参加し、会を盛り上げました。

◆記念式典

記念式典では、当協会の理事長があいさつを申し上げ、その後、東宮の存徳昭明斎岡市長と、安藤厚公参財団法人若手国際交流協会理事長から祝辞をいただきました。

次に、協会設立から今日まで役員として円滑な協会運営に貢献された6人に感謝状の贈呈を行いました。

感謝状の贈呈を受けられた方々は次のとおりです。

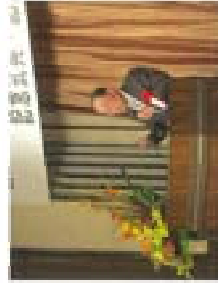
尾中夏実さん
下田幸枝さん
田口尚子さん
田口慶一さん
山崎豊弘さん
米内真知子さん

(五十音順)



懇親会の様子も盛りだくさん

感謝状を贈呈された方を代表して田口慶一さんが、「私どもにとって身に余る賞をいただきましたありがとうございます。大変な賞をいただき、今日からまた一歩奮闘国際交流のために頑張っていきたいと思っております。」とあいさつがありました。



記念式典

記念講演会で話した若手大学の国際関係

この10年間は留学生数は200人前後と傾はりの状況が続いており、この特選期を契機とするためには、大学としてグローバル化を心がけなければいけないと考えています。

次に、留学生が増える日常会話における不安要因と若手大学の取り組みについてお話いただきました。

留学生は、生活習慣の違いや住居問題、言葉の壁などの様々な不安から日本社会からの違和感があります。その不安を解消するため、詳しい情報を多言語で提供するオンラインセンターの開設や地域のの人たちと交流するため、留学生の派遣を行っている



外国語での交流も楽しんでいます



懇話会に花が咲きます

雰囲気のある踊りを来賓の皆さんも一緒にステージで踊り、会場を盛り上げました。

○モンゴル・黒旗隊の演奏

【演奏者】 ソロさん

馬の尾でできた弦の風鈴音がとても心地よく響きわたりました。

○ベトナム・パンブーダンス

【踊り手】 国際情報ビジネス専門学校日本語科の皆さん

正月や祭りによく行われるパンブーダンス。参加者も一緒に体験してみますが、リズムに合わせて真本のがなかなか難しいようです。

○新加坡・ワグネル・ドクター

【踊り手】 国際情報ビジネス専門学校日本語科の皆さん

ワグネルとドクターという民族楽器を演奏しながら歌を披露したりお祝いの歌で踊る民族舞踊などが披露されました。(抜粋)

○中国・二胡の演奏

【演奏者】 陳功さん夫妻

日本の唱歌を二胡のともぎれいな音色で演奏し、会場を魅了しました。

○インドネシア・ジャワ舞踊

【踊り手】

アユ・イスカンダール・阿波さん



記念式典後の様子

います。しかし、東日本大震災を経験して、今まで抱えていた若手大学の「国際交流力」の高さが問われた瞬間を感じたそうです。

最後に、グローバルを軸点に基づきながら「いわでの「大感」と「ひと」と共に」をスローガンに、地域へ留学・実践で還元していくために国際国際交流協会の力を借りながら進んでいきたいと締められました。

◆記念交流会

交流会は、当協会理事長あいさつ、来賓の村田芳三顧問兼会長からの挨拶がありました。

参加された皆さんが思い出話に花を咲かせるなか、ステージでは、外国語科の皆さんが民族衣装や母国の楽器演奏、踊りを披露し、会場を彩りました。披露した方と園は以下のとおりです。

○中国・二胡の演奏

【演奏者】 陳功さん夫妻

日本の唱歌を二胡のともぎれいな音色で演奏し、会場を魅了しました。

○インドネシア・ジャワ舞踊

【踊り手】

アユ・イスカンダール・阿波さん



外国の民俗音楽を披露し、一緒に楽しみました。ベトナム、新加坡、インドネシア、中国、モンゴル、インドネシア、中国

<協会の概要>

名 称	財団法人福岡国際交流協会
設 立	1992 (平成4) 年 11月 16日
所 在 地	岩手県盛岡市若園町 2番 18号
基本財産	1億円
目 的	盛岡市の歴史、文化その他の特性を生かしながら、幅広い分野における国際交流活動を展開することにより、市民の国際相互理解と国際友好関係の促進を図り、もって「世界に開かれた魅力あるまち・盛岡」の創造に寄与することを目的としています。

<協会設立の経緯>

盛岡市では、1985 (昭和60) 年にカナダ・ビクトリア市と姉妹都市を提携したことや、1988 (昭和63) 年に「1993年アルペンスキー選手権盛岡・孝石大会」の開催が決定されたことなどをきっかけに、市民の国際交流に対する関心が高まりました。
このような状況を踏まえて、地域レベルの国際交流を市民が主体となって進めていこうと、1992 (平成4) 年 11月 16日に、財団法人福岡国際交流協会を設立しました。

1991 (平成3) 年 3月 27日	盛岡市が福岡市国際交流推進委員会からの要請を基に、盛岡市国際交流推進計画を作成する。
1992 (平成4) 年 1月 28日	第1回協会設立準備委員会を開催し、盛岡市国際交流推進計画に基づき設立準備委員9人を選任したほか、協会設立の基本案や設立の日程を協議する。
1992 (平成4) 年 2月 21日	第2回協会設立準備委員会を開催し、協会の性格や事業内容などの概要を決定するとともに、幹事9人を選任する。
1992 (平成4) 年 8月 15日	第1回協会設立発起人会を開催し、協会設立趣意書に基づく設立を決定するとともに、設立者代理人に河野浩平氏を選任する。
1992 (平成4) 年 6月 25日	第2回協会設立発起人会を開催し、寄付行為や事業計画、収支予算などを定めるとともに、設立当初の役員と理事、副理事、常務理事を選任する。
1992 (平成4) 年 10月 13日	協会設立許可申請書を県に提出する。
1992 (平成4) 年 11月 16日	地域レベルの国際交流を民間主体で進める組織として、財団法人福岡国際交流協会の設立が県から許可される。



協会の基本理念 (上) と基本交流会 (初) の様子



1992年
(平成4年)

11月 16日 設立

1993年
(平成5年)
アルペンスキー世界選手権盛岡・孝石大会

1995年
(平成7年)
姉妹都市
提携 10周年

1997年
(平成9年)
協会設立 5周年

2000年
(平成12年)

2002年
(平成14年)
協会設立 10周年

「初めての日本語」講座 (93～98)
基本的な日本語の学習の機会として開催しました。

国際交流市民運動会 (93)
例引きも玉入れも初めての体験。さんなり踊りやフォークダンスで盛り上がりしました。

中学生ピクトリア市研修 (94～)
市内の中学生を姉妹都市ピクトリア市へ派遣。授業参加やホームステイとおし、異文化を体験してきました。

協会設立 5周年記念 (97)
外務省との共催で「外交の窓」を開催し、講演会とパネルディスカッションを行いました。また、韓国紙「国際交流もりおか」を全戸回覧しました。

3カ国語生活情報紙 (98～)
創刊時は英文と日本語だけでしたが、中国語 (繁体字) を併記し、3カ国語情報紙となりました。

キッズ・レッツ・プレイ～外国語であそぼう～ (98～)
歌やゲームとおし、子どもたちも歌やゲームを感じてもらおう企画です。

春節交歓会 (00)
岩手大学中国留学生協会との共催。留学生の手料理と踊りを堪能しました。

安くて簡単! 日本料理講座 (00)
大巻きや飯糰、まりせんしょなどに挑戦しました。

外国人のための「でんでんむし」ミニツアー (01)
市内循環バス「でんでんむし」に乗って市内を散策しました。

研修会講演会 (93～99)
ボランティア登録者を対象とした研修会や、さまざまな国際交流活動を実践している方を招いての講演会を9回開催しました。

スカート&わんこそば交流会 (94～98)
スカートと盛岡名物わんこそばを一度に体験しました。ゲーム感覚で楽しめるわんこそばに初めての参加者も大喜びでした。

国際交流ハイキング (97～)
多岐なからの交流を楽しむハイキングを実施。7回目からはバーベキューパーティーを行いました。



One World Party (98)
アークム大学からの留学生が企画。ゲームやダンス、おしゃべりを楽しみました。

多文化・多言語セミナー (00～)
外国人講師によるお話と、その国のお菓子を贈るでのティータイム。



イヌイット青年との交流会 (01)
めずらしいイヌイットの踊りや歌を披露しました。

協会設立 10 周年を迎えたこと
から記念式典と交流会を開催
しました。



協会設立 10 周年記念交流会の様子 (左:上) と記念式典 (右)



協会設立 11 年目。今後も既
に国際交流の中心組織としての
役割を果たすため、事業の一部
を見直し、開催しました。

◆情報収集提供事業

国際交流に関する図書やビデオ
の収集を行うとともに、機関
紙等において紹介し、貸し出し
を行いました。

◆啓発普及事業



第 1 回目の国際交流コンファレンス、国際
交流についての思いを話しました

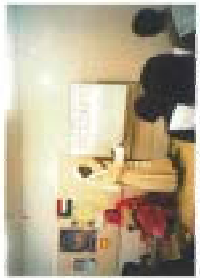
- ・機関紙「国際交流もりおか」
を年 4 回発行するとともに、
外国人向けに 3 カ国語生活
情報紙「もりおか」を年 6 回
発行し、日常生活に役立つ
情報を提供しました。
- ・キッズ・レッツ・ブレイ〜外
国語であそぼう〜
幼児が楽しく遊びながら、異
文化への理解を深めるととも
に、コミュニケーション能力を
身につけることを目的に 7 月 29
日と 1 月 29 日に開催しました。

◆団体育成事業

- ・ホームページ作成講習会
各自でホームページが作成で
きるよう 3 月 20 日に講習会
を開催しました。
- ・各団体に国際交流補助金を
交付しました。

◆国際交流事業

- ・ゆかいなティーンタイム」多文
化・多国籍セミナーの開催
様々な国の文化や言語に触れ
ることにより異文化に対する
理解を深めるため年 5 回開催
しました。
- 6 月 8 日/トルコ、7 月 13 日
/モンゴル、8 月 24 日/ブ
ラジル、9 月 29 日/ドイツ、
10 月 26 日/スーダン



「ゆかいなティーンタイム」多文化・多
国籍セミナー、スーダン

◆情報収集提供事業

国際交流に関する図書やビデオ
の収集を行うとともに、機関
紙等において紹介し、貸し出し
を行いました。

◆啓発普及事業

- ・機関紙「国際交流もりおか」
を年 4 回発行するとともに、
外国人向けに 3 カ国語生活
情報紙「もりおか」を年 6 回
発行し、日常生活に役立つ
情報を提供しました。
- ・キッズ・レッツ・ブレイ〜外
国語であそぼう〜
幼児が楽しく遊びながら、異
文化への理解を深めるととも
に、コミュニケーション能力
を身につけることを目的に 3
月 13 日、14 日に開催しました。

- ・協会設立 10 周年記念年の発行
協会設立 10 周年を迎えたこ
とを記念し、協会が発足され
た平成 4 年からの沿革のほ
か、協会の設立趣旨や実施事
業の周知を図るために記念誌
を発行しました。
- ・ホームページの開設
協会事業を広く PR し、イベ
ントの情報や会員募集等を行
うためホームページを開設し
ました。

中学生による国際交流コンテ
スト

次世代を担う中学生の国際交
流に対する関心をもっと高め
ようとの年から開催。指定
したテーマの中から作文を応募
してもらい、第一次審査の
作文審査と第二次審査のス
ピーチ審査で最優秀賞と優秀
賞等を決定しました。

◆団体育成事業

- ・ポランティア研修会
3 月 1 日に盛岡市内の観光名
所の通訳に必要な能力の育成
のため、研修を行いました。
- ・3 団体に国際交流補助金を
交付しました。

◆国際交流事業

- ・ホット地球市民カフェ
様々な国の文化や言語に触れ
ることにより異文化に対する
理解を深めるため年 5 回開催
しました。
- 7 月 19 日/ロシア、8 月 30
日/カナダ、9 月 28 日/イ
ンドネシア、10 月 25 日/ブ
ラジル、12 月 13 日/中国
- ・ハイキング＆バーベキュー
国籍を問わず、市民が自然を
楽しみながらハイキングと
バーベキューバーベキューを 9
月 6 日に那須つどのの森で行
い、交流を深めました。

◆姉妹都市交流促進事業

中学生ビクトリア市研修
10 月 13 日から 20 日までの 8
日間、姉妹都市のカナダ・ビ
クトリア市へ研修団を派遣し
ました。この年から「中学生
による国際交流コンテスト」
による国際交流コンテスト」
の最優秀賞と優秀賞を受賞し
た生徒と学校推薦の生徒で団
体が組まれました。



第 10 回目の中学生ビクトリア市研修

◆ビクトリア市中学生歓迎交流
会

カナダ・ビクトリア市中学生
訪問団 20 人が 2 月 21 日から
25 日まで来盛したことに伴
い、交流会を開催しました。



那須つどのの森でのハイキングの様子
子どもが外国語に興味を持つようにい
る工夫をしています



ビクトリア市ユナイテッドチームが派遣し
子どもたちもサッカー交流をしました